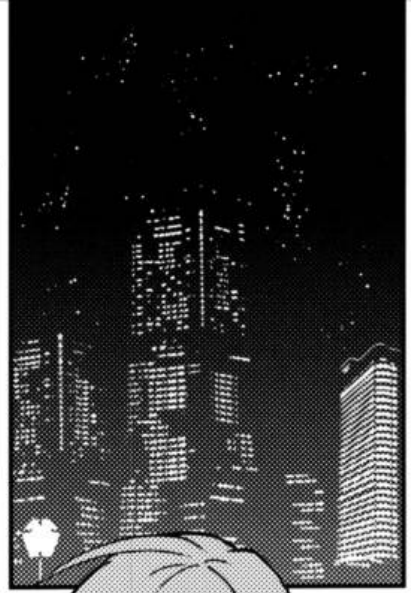


崩壊 七刃

液体注意







あれ!?
なんで絡まってる!?

クツ…固ツ!
解けない!



ヒュ
オオ
オオ

ギョッ…



…ああ
もお!

手がかじかんで
取れ…ないっ!



こっこんな
とぎとぎ…!

身体が毒素を
出したがって…ツ

ギョッ



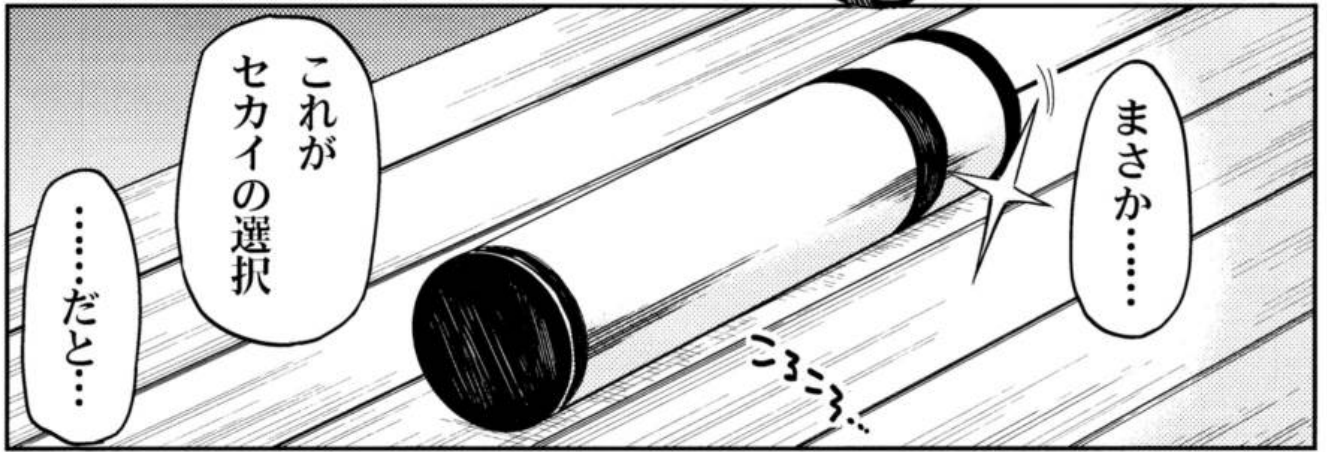
ブル
ブル

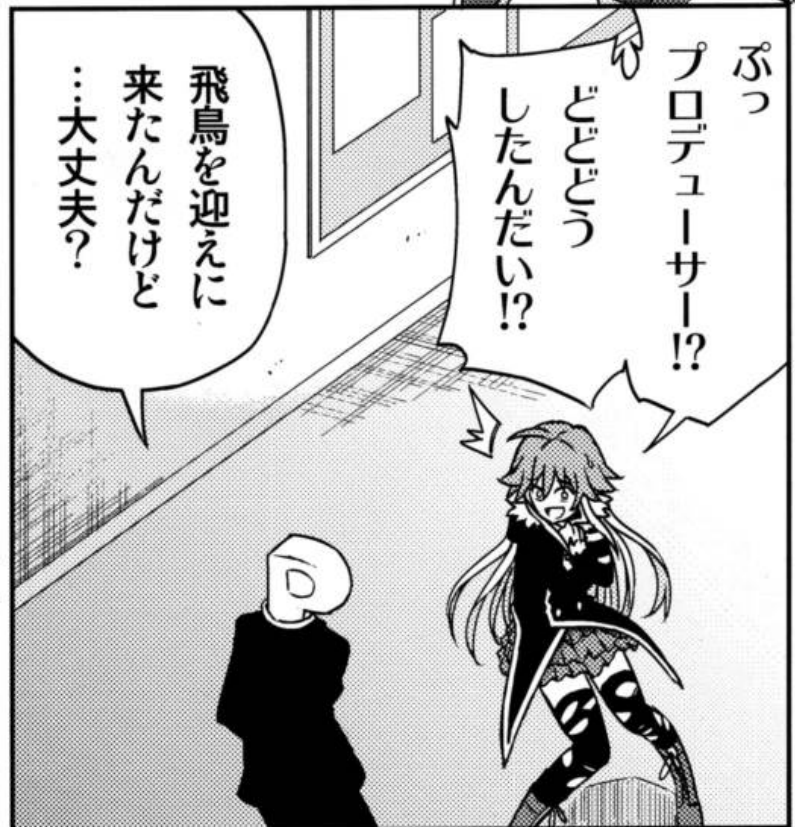
ギョッ



どうしよう
…

このままじゃ
いずれ耐えられ
なくなる…ツ







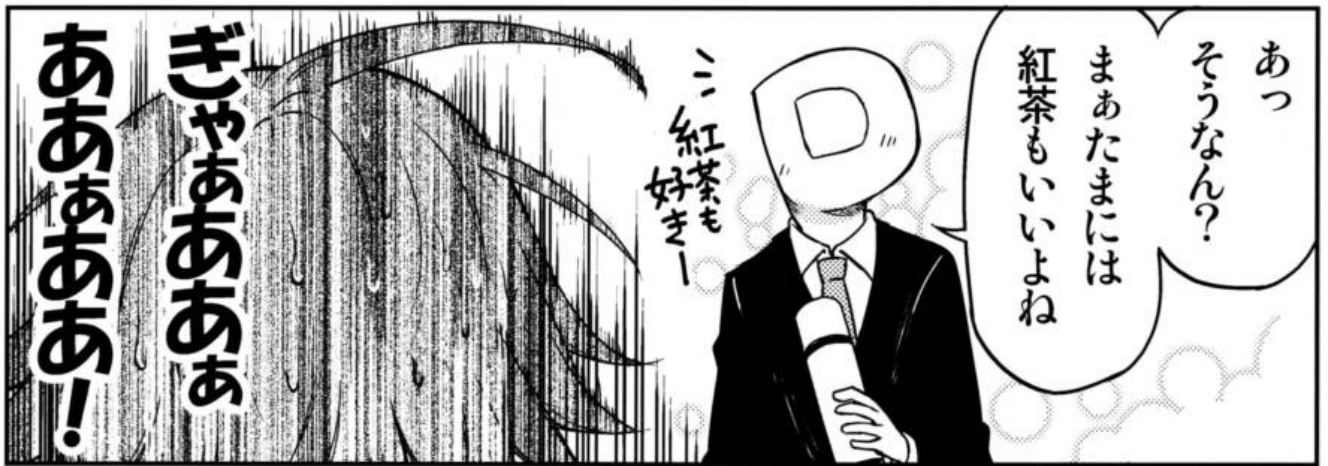


違うんだ!
それは...そう!

紅茶!

モンテイ

レモンティー
だから!



あつ
そうなん?
まあたまには
紅茶もいいよね

ミニ紅茶も
好きー

ぎゃああああ
あああああ!



頼む!
やめて...!
時よ止まって
くれえええ!



このままでは...
キュッ
魔法(瓶)で隠された
秘密がバレてしまう!



どうしよう...!
何か手はないのか?!







……まだ動悸が
やまない



なんなんだ？
この感覚……

身体の奥が
熱い……

まるで……
ライブとき……
いや……それ以上の

……それは
プロデューサーが



指についた
この中身を

舐めたから
じゃないのかい？





誰だって?
理解るだろう?

キミはボクで
ボクはキミ

そうだな
アスカ
悪飛鳥といった
ところかな?

だっ誰だ!?

アスカ
悪飛鳥って...!
ボクの妄想のくせに
何のひねりもない!

その高揚感の
正体はもう
気づいているん
だろう?

↑ こういうシチュはよく妄想しているので体験できてちょっと嬉しい飛鳥くん

プロデューサーが
ボクの...

やめろ!
それ以上いうな!!

どうして?

ボクは事実を
話してるだけ
じゃないか

それに脳内に
直接語りかけている
から目を塞いでも
ムダだよ?

プロデューサーが
ボクから出た体液
を舐めたとき

言い知れぬ
興奮を覚えた
んだらう？

ちがう…

またあの体験を
味わいたいと
思ってるだらう？

ちがう…ッ

全身から熱情が
沸き立つ感覚を

違う！

味わえるよ？
それも
次は簡単に







フタノミ



いやあ!

ふはっ

やっぱり飛鳥の
淹れたコーヒーは
美味しいなあ!



なんかいつもより
いい香りもするし
美味しく感じるよ

どうした?
……飛鳥?

だっ大丈夫……
問題ない……

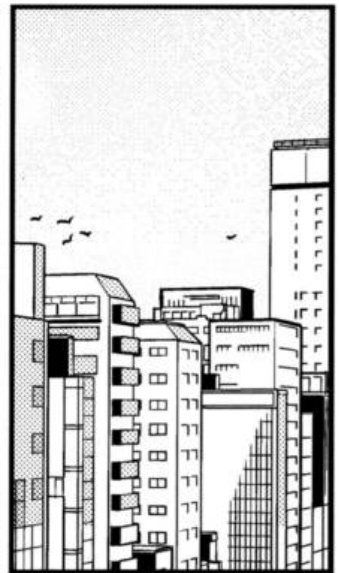


……なあ
プロデューサー

提案が……

あるんだが……





プロデューサー

はい
コーヒー

おっ！
さんきゅー！

あとがき・我慢にネタ切れならその後を描けば？といわれヤツちやいました。

読んでいただきありがとうございますー！ごめんねー良い子は真似しないように！スルなよ！

飛鳥ちゃん
もうすっかり
プロデューサーの
コーヒー係ですね

なんだか
飛鳥の淹れる
コーヒーが
美味しくてつい

うらやましい
ですねえ

でもあまり
アイドルを
私物化したら
ダメですよ？



め



ENERGY

私物化って……
そんなことない
よなあ飛鳥？



ギッ



ああ……
もちろんだよ

プロデューサー

●本書のイラスト・スキャン・デジタル化等の無断複製・転載
インターネットへのアップロードを禁じます

連絡先: umeboc0310@gmail.com
原作: アイドルマスターシンデレラガールズ
印刷所: きょうゆう出版様
SPTHX: 御影さん

【奥付】
誌名: 崩壊スルセカイ
発行日: 2017/12/31 (初版)
発行者: 南高春告 Lazy★Lazy
http://lazylazy974.blog116.fc2.com/



崩壞
七刃